

令和7年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
<全体会議（第1回定例会）議事録>

日時：2025年（令和7年）4月15日（火）20：20～21：00

場所：湘南大庭市民センター 2階 第1談話室

出席者：17名

欠席者：1名（黒澤委員）

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、田嶋主幹、近藤、劔

前段に「委嘱式」や「市長との意見交換」等あり。

後段に定例会を実施した。

<定例会>

1. 令和7年度会議の進め方について

- ・ 活性化メンバーと共に事業を進めていく。
- ・ 議長については変更なしでいいかということ意識してほしい。
- ・ 活性化指針の「共生」「生彩」「発信」の3つの柱に準じて事業を展開する。
- ・ 既存の部会を3つの柱にスムーズに当てはめる方法を検討する。
- ・ 既存の部会数では委員の負担が大きいため、定例会は全体での確認事項、具体的な事業は部会に分かれて進める。
- ・ 会議の進め方アンケート結果に基づき、定例会と部会を分けることを考えた。
- ・ 3つの部会それぞれに部会長を置き、各委員はどれかの部会に軸足を置く。
- ・ 各委員は次回の会議までに、3つの部会における自身のスタンスを決定する。
- ・ 作成中のマップを関係者で共有する機会を設ける。
- ・ 3つの柱に当てはまらない事業についても検討する。
- ・ 現状の部会の報告を次回行い、問題点を明確にする。
- ・ 情報共有のためのクラウド環境の構築を検討する。

2. 各部会の活動について

- ・ セカンドライフ部会は6月に事業実施予定のため、5月8日の広報締め切りに間に合わせる。
- ・ 消耗品費の材料費2万円は、受講者から徴収せず予算内から支出するか。

- ・ 太極拳の講師を決定。詳細は次週報告。
- ・ 活性化指針を踏まえた人材発掘事業について、計画建築部長から定例会で説明を受ける。
- ・ 住まい暮らし政策課の委託事業となるため、事務局が調整後、定例会で説明する。
- ・ 大庭城跡友の会を4月27日に開催。事務局から会員に連絡する。

3. 事業の変更点について

- ・ 6月の引地川親水公園のイベントは、担当講師の都合により中止。
- ・ 代わりに公民館の自然探偵団の高橋理事長に協力依頼し、フィールドワークで撮影した動植物の写真による生物マップを作成する。

4. 予算について

- ・ 予算の増額は見込めないため、各事業の余剰金を活用する。
- ・ 次年度予算要求のため、5月頃までに各委員は実施したい事業を検討する。

以 上